

【憲 法】

ある公立中学校の校長Aは、かねてより国際化の進展する現代社会においては生徒が日本国民としてのアイデンティティをもつことが非常に重要であり、そのためには日本の伝統文化を理解し尊重する気持ちを育てることが大事であると考えていた。そこでAは、卒業式をそのための教育の一つの場面として活用することを考え、その方法として、卒業式において国旗の掲揚と国歌の斉唱を行うこととし、次のような指示を出した。

- (1) 国歌斉唱に際して教職員は国旗に向かって起立し斉唱すること。これに反する行為は懲戒処分の対象となりうる。
- (2) 卒業生を見送る在校生も国歌斉唱の際には起立し斉唱すること。その際の個々人の行動は、成績評価の対象となりうる。
- (3) 式に参列する卒業生の親族も国歌斉唱に際しては起立して一緒に斉唱して頂きたい。これに同意できない場合には、参列をご遠慮願いたい。

以上に含まれる憲法問題を指摘して論じなさい。